

今日(10月15日)は生憎のお天気でしたが、一日、いなべ市鼎地区における第4回の活動を行いました。

まず、本活動の上半期の実績報告を行うため、108回を数える地区のメインイベント敬老会に参加しました。敬老会では、余興などが行われますが、冒頭にお時間をいただき、学生の皆さんによる取組内容の紹介を行い、多くの方々にこの活動を知っていただくことができました。

108回の歴史の中で学生による発表は初めてとのことで、有意義な時間になったと区長さんからも御礼のお言葉を頂戴しました。

その後、一旦、空き家の拠点にもどり、前回までの振り返りと、かなえのあたりまえの洗い出し、今後の取組方向について整理しました。

午後からは地区の中核を担っていただいている平成会のメンバーが一堂に会する懇談会に参加させていただき、良い雰囲気の中、地区の方々と学生との交流が進み、かなえのあたりまえのヒントを頂戴することができました。

時間が過ぎるにつれ、地区の方々からの意見も活発になり、予定の時間を延長して、地区の魅力地図に落とし込む作業などを行いました。

次回からは、かなえのあたりまえの選定作業などに入っていきますが、地区の方々が地域の地域資源などに誇りを持ちながら、継続的にこの活動を行っていけるよう、今後もみんなで力をあわせて取り組んでいきたいと思えます。



上半期の活動報告



地区の方々とかなえのあたりまえの洗い出し(盛り上がりました。)